

## 町田市議会議員

## 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127

市庁舎3F フロアー

## 議員の任期と議会の日程について

町田市議会議員の任期は平成 26 年 3 月 8 日(土)までとなっています。新たに選出された市議会議員の任期は 3 月 9 日(日)からとなり、新議会は 3 月 10 日(月)の議会構成(議会人事を決める)から始まる予定です。以下、昨年 12 月議会で決めていたスケジュールです。

2 月 24 日以降、まず当選者の手続きが行われ、次いで新人当選者への説明会が行われます。さらに、新たな会派構成(再編成、あるいは新設の場合がありますが、総称して会派の結成と言われる)が行われます。こうした動きは水面下と言われる状況下で進められることが多々あります。

3 月 3 日(月)には、新しい議会で新議案(予算案や条例案)を審議する為に、議会告示があり、議案が配布されます。市長も改選期のため、新年度予算は暫定的な範囲での予算で提案されます。

住民請願の締め切りは、通常、毎回 5 日となっていますが、平成 25 年度の補正予算が審議される 3 月 12 日(水)までとなります。

18 日(火)に新年度予算の本会議質疑があり、19 日(水)・20 日(木)に常任委員会の審査を行います。通常の議会とは異なり、今回は間をおかずに 24 日(月)に本会議表決を行います。

また、通常は予算審議に先行して行われる一般質問(議員が自由に市長に対して行う質問)は、その翌日の 25 日(火)より 28 日(金)の 4 日間まで行われます。

上記がおおよその議会のスケジュールですが、充実した議論が行われることが議会と議員の役割と考えています。

## 消費税アップと行政の予算策定

いよいよ消費税がこの 4 月から 8% にアップされます。それに伴い、その消費税が価格に転嫁されることを政府は求めています。一般の取引や販売において、外税表示に変換することはその一環になります。

行政では、平成 26 年度予算を決めています。その契約金額において消費税のアップ分が反映されることとなります。つまり、同様な事業の永続的契約においても、すでに予算額が積み増ししていることが確認されました。私が議員を務める多摩ニュータウン環境組合議会においては、すでに平成 26 年度の第 1 回定例会が開催され、今年度の予算案を可決しました。すなわち、上記の消費税の増税を織り込んだ予算案を承認した次第です。事業の契約においては、相手の事業者もあり、予算のアップを承認せざるを得ないと言う問題に直面します。

町田市議会の定例会は、3 月 10 日から始まりますが、平成 26 年度予算において、消費税アップ分の価格転嫁の必要性からそれを踏まえた予算編成となるのではないのでしょうか。



多摩ニュータウン環境組合議会の玄関で撮影

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ(市議会議員)

## 町田市議会議員

## 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



インタビュー生募集中

携帯QRコード  
でブログ閲覧

## 研修生レポート 小泉 愛佳 ③

今回は、町田市役所の広報担当部長の本多様と対談する機会を設けて頂きました。将来マスコミ関係志望の私にとって、この経験は、実りあるものだったと感じています。広報というお仕事を余り知らなかった私にもわかるように、まずは似た系統の広告との違いを手にとって資料を使い、丁寧に説明して頂きました。

広報の仕事の一つ、企業の謝罪会見での内容すべてを考えている件について、中にはどうしても企業側の起こした事故等に納得がいらず、引き受けるのを躊躇するような会見も多々あるそうです。そんな時、本多様が上司から言われた言葉として「その人達(問題を起こした企業の人間)を助けているのではなく、その家族を助けているのだ」と言う言葉です。私にとってこの言葉は今回のお話の中で印象に残るものの一つだったと思います。

また、本多様に広報と言う仕事のやりがいを探ねたところ、以前、新しく出来た医療機械が従来より病気の早期発見に優れたことについて述べた記事を書いた時のお話をして頂きました。その記事を見て、ある患者さんがその機械を使うために検診に行ったところ早期での病気発見に繋がったそうです。その方は本多さんの書いた記事を見なければきっと病院に行くという機会を作らなかったのではないかと感じます。発信側に立つ使命、やりがいはまさにそこにあるのだと私は感じました。

私がメディア関係に就きたい理由の一つは現場の声、状況を伝えたい、それにより一人でも多くのひとに自分が届けた情報により何か行動を起こしてもらえたら幸いだという思

いがあり、中学の頃からの夢はマスメディア関係に就くということでした。その夢はもちろん今も継続中です。今回本多様とお話をさせて頂いたことにより、一層その思いは強くなりました。



また、この日は獣医でジャーナリストの佐草一優氏の追悼式が町田市民ホールで行われました。私も吉田議員と一緒に出席させて頂きました。会場には佐草氏の獣医師としての生涯を写真や文章で展示されていました。氏は、動物にとってよりよい環境とは何か、保護された動物達がまた自然へ帰り、元のように暮らせるのかなど様々な問題を抱え悩みながらも、日々動物のために働いている様子が展示を通して見てとれるものでした。

その後に行われた追悼式では、大勢の方が佐草氏を偲んで会場に足を運んでいました。氏の長男は、父親の意思を継いで現在父親と同じ道での活躍の幅を広げているそうです。彼にとって、父親「佐草一優」は偉大な存在であり、誇りある人物だったのだと感じました。それは、彼のみならず会場にいるご遺族初め、関係者の皆さんにとっても同じことだったと感じます。

私もこの席に参加することができとても光栄におもっています。今回は、とても濃い一日だったと思います。このような機会を設けて頂いた吉田議員には感謝しています。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com)mobile: [yoshidaben@docomo.ne.jp](mailto:yoshidaben@docomo.ne.jp)